



市民とのふれあいトーク2026

本日のプログラム

第1部	40分	佐野市長からのお話
第2部	40分	質疑応答 皆さんとの意見交換

第1部 市民の皆さんへ

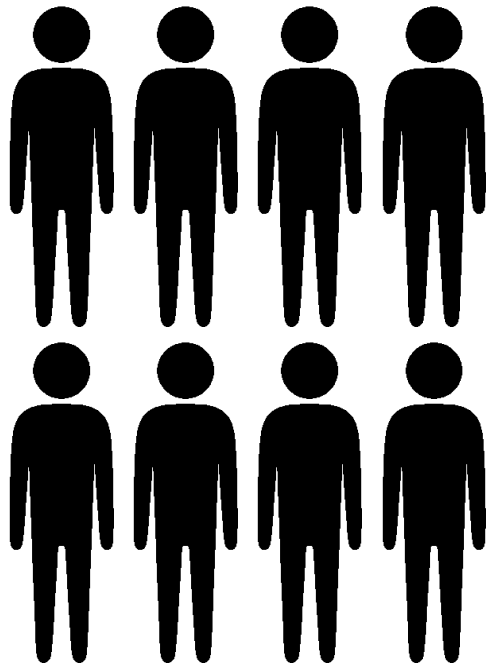
1. いまの燕市（まずは現状を）
2. 令和8年にやること（予算のポイントより）
3. 皆様へのお願い
4. まとめ

まずは燕市の現状から

合併20年間の燕市の人口の変化

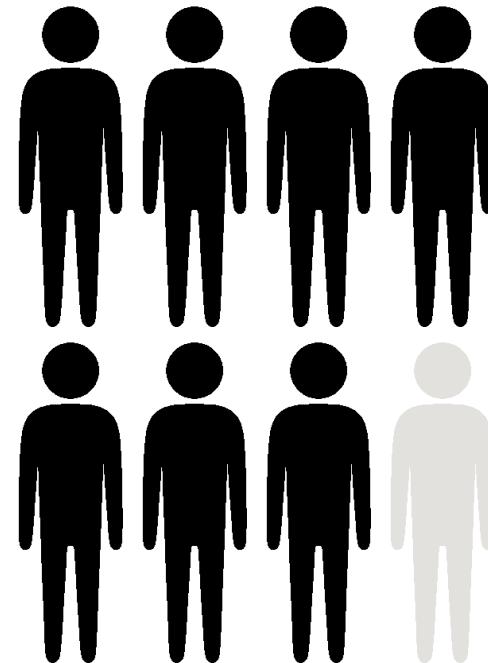
平成18年

83,103人



令和7年

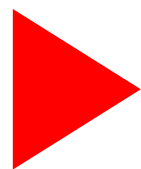
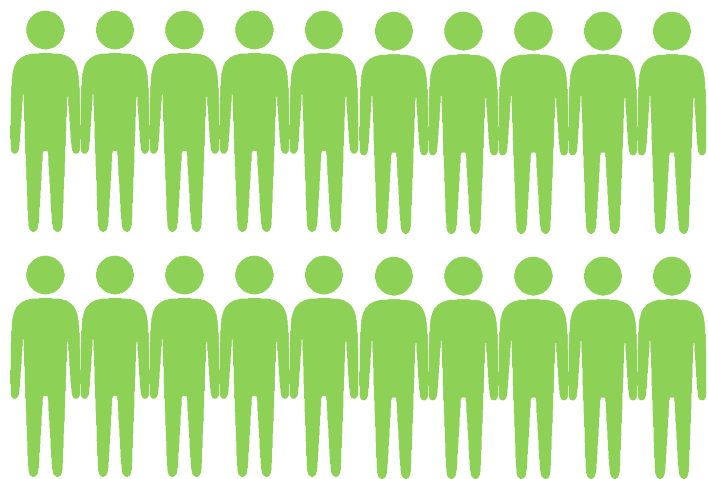
73,742人



9,361人
減少

若年層（20-30代）人口の変化

平成18年
19,737人



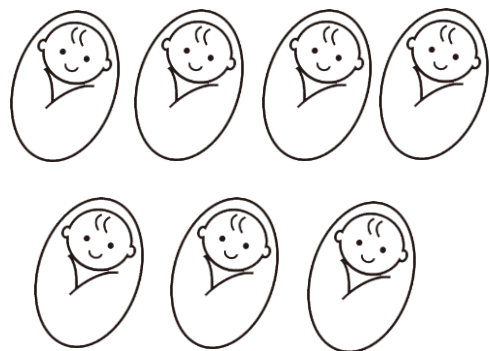
6,690人
減少

令和7年
13,047人



出生数（生まれる子どもの数）の変化

平成18年
698人

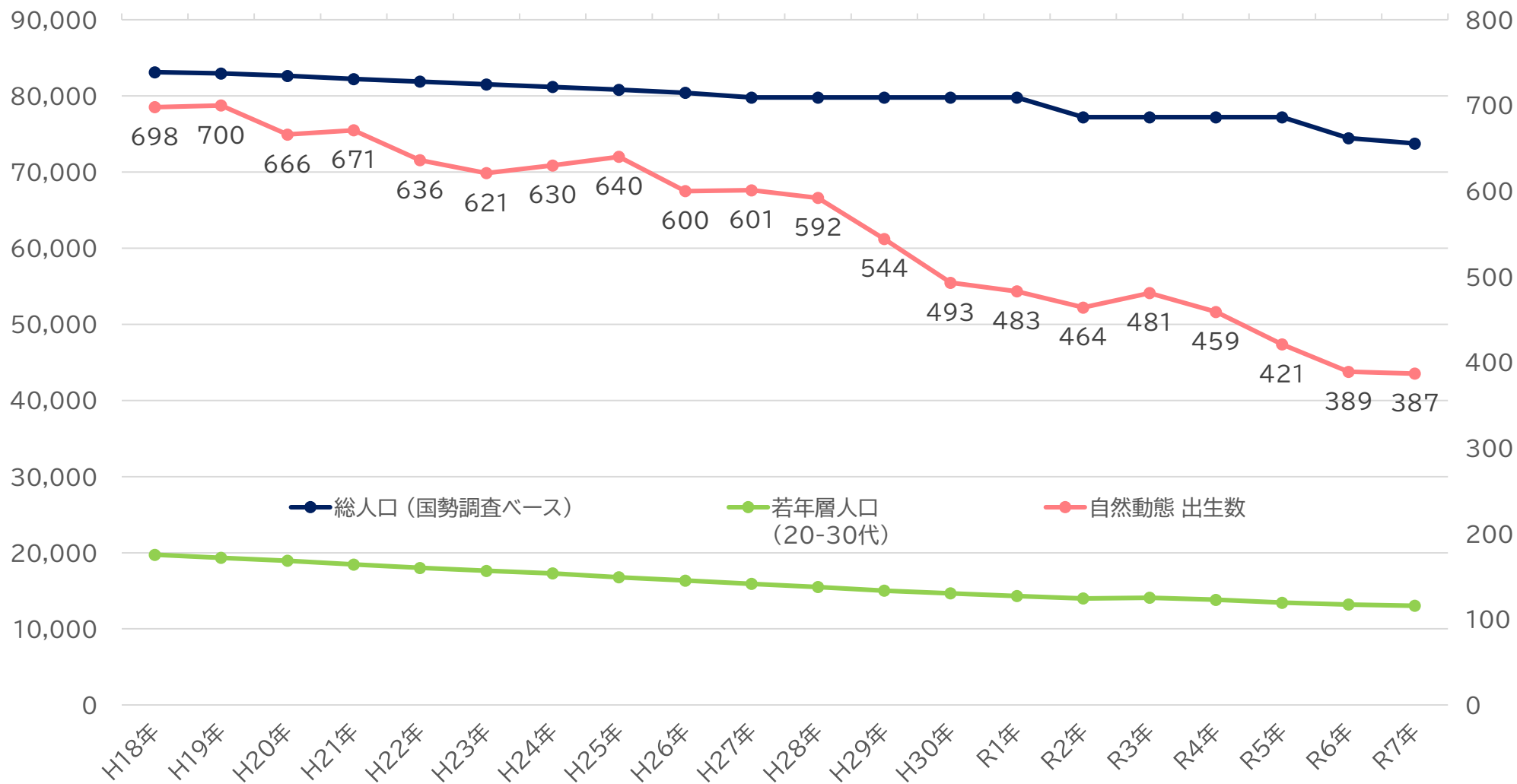


令和7年
387人



311人
減少

総人口、若年層人口、出生数



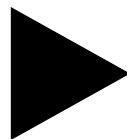
自然動態 (死亡者数と出生者数の差)

平成18年

△43人

死亡者数
741人

出生者数
698人



令和7年

△685人

死亡者数
1,072人

出生者数
387人

社会動態（転入と転出する人数の差）

平成18年 ▶ 平成21年 ▶ 令和7年
-123人 -322人 -26人

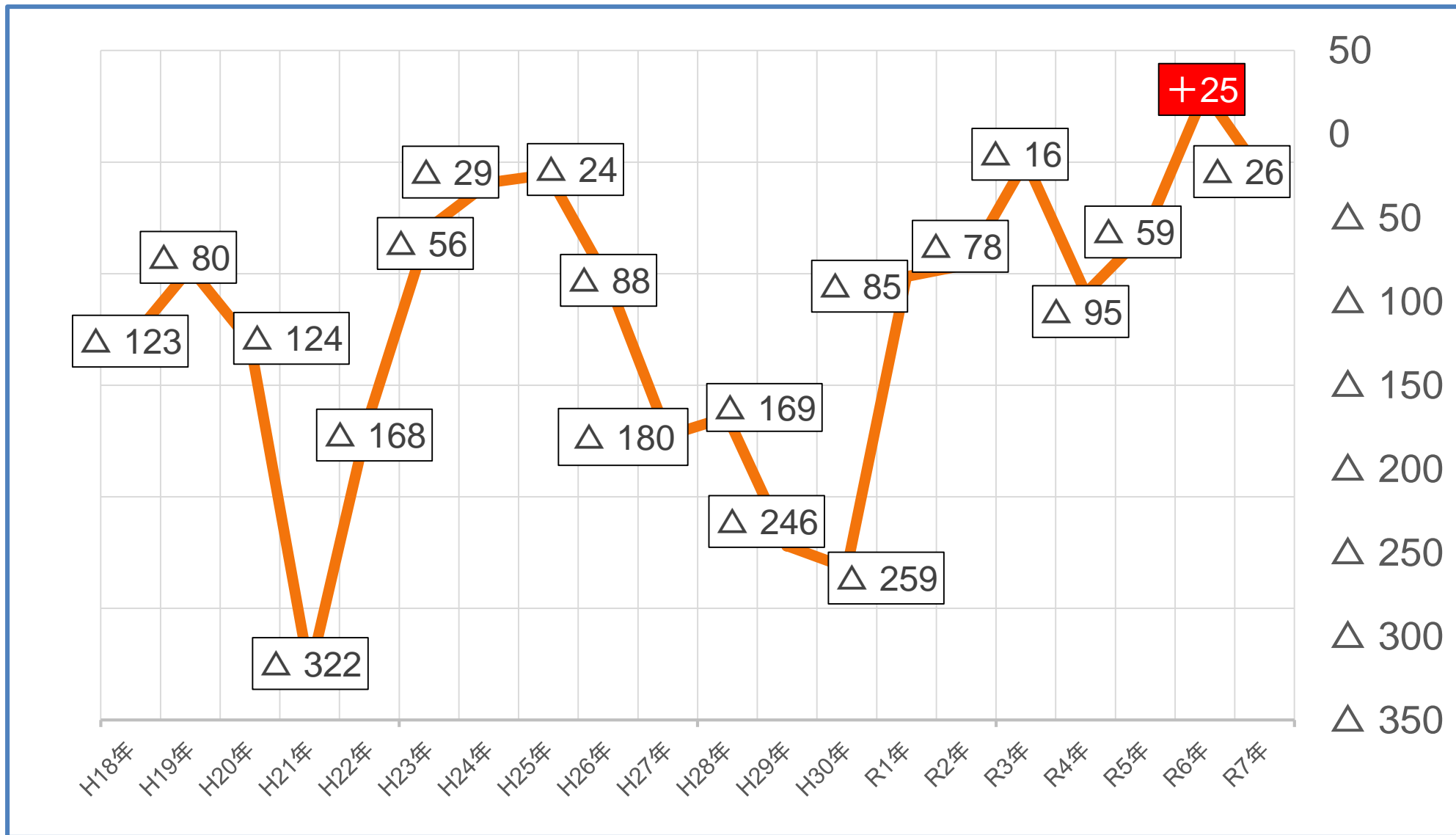
市外へ転出
2,273人
市内へ転入
2,150人

▶
同様に減少している
減少幅は緩やかに

市外へ転出
1,863人
市内へ転入
1,837人

平成21年から比べるとおおよそ300人の差

社会動態（転入転出の差）



一方で燕市の予算は…

市の年度当初の予算額

平成18年
約304.9億円

令和7年
約492.6億円



約190億円増加

- ・民生費 61億円→141億円に大幅に増加
- ・国や県から市に様々な業務が移っている

これまでの燕市予算のポイント

3つの人口戦略、支える2つの戦略

戦略1

定住人口

住みたい・働きたいと思う人を増やす

戦略2

活動人口

キラキラ輝く人を増やす

戦略3

交流・ 応援人口

訪れたい・応援したいと思う人を増やす

戦略4

人口戦略を支える都市環境の整備

戦略5

持続可能な行財政運営の推進

これまでの取り組みの結果…

人口の推移

◎ 国勢調査（令和2年10月）

人口増減率 **3位/20市** （4位/30市町村）

◎ 県人口動態調査（令和6年10月～令和7年9月）

自然増減率 **2位/20市** （4位/30市町村）

出生率 **3位/20市** （4位/30市町村）

社会増減率 **2位/20市** （4位/30市町村）

人口減少にどう立ち向かうか！

- **人口減少は着実に進んでいる**

- まちを維持・発展していくために
人口をいかに減らさないか、そのうえで
担い手をしっかりと育てていかななくては

- **行政コストは上がり続けている**

- サービスを維持・向上するために
収入をどう確保していくか
一方で、いかにコストを抑えていくか

令和8年度予算のポイント

新たなまちづくりのための重点政策

戦略1

定住人口

戦略2

活動人口

戦略3

交流・
応援人口

稼ぐ燕市・育てる燕市・燕はひとつ

戦略4

人口戦略を支える都市環境の整備

戦略5

持続可能な行財政運営の推進

令和8年度予算のポイント

新たなまちづくりのための重点政策

稼ぐ燕市・育てる燕市・燕はひとつ

・稼ぐ燕市

上がり続ける行政コストに対応するためにも
市としての収入を増やしていく必要がある
そのためには、市内の企業や市民の方々の収入
を増やすことが大切

そして、皆さんの収入が増えることで
結果的には皆さんの暮らしが豊かになる！！

令和8年度予算のポイント

新たなまちづくりのための重点政策

稼ぐ燕市・育てる燕市・燕はひとつ

・育てる燕市

まちづくりもものづくりも大切なのは「人」
人口が大幅に減少している中で
障がいのある可能性がある子の数は増えている
子どもたちが次のまちの担い手として活躍できる
ように、燕に愛着を持ってもらいながら
自立できるように育てていく！

令和8年度予算のポイント

新たなまちづくりのための重点政策

稼ぐ燕市・育てる燕市・燕はひとつ

・燕はひとつ

人口減少に立ち向かうためにも
まちづくりに先輩方の知恵と若者の行動力を
あわせて年代をこえてまちをつないでいく！
民間の経営感覚やノウハウと行政の緻密さや
信頼性をあわせて経済の荒波をこえていく！
垣根をなくして燕はひとつになりたちむかう！

燕市が目指す将来像

それらをふまえて目指すのが

みんなで作る燕市

民間や行政、年代を超えて
これからの燕市をみんなと一緒につくる

これが私が目指すこれからの燕市を
そして、皆さんの暮らしを豊かに
していくための基本理念です

令和8年度当初予算のポイント

みんなで作る みらいへつなぐ 新たなまちづくり

1. 「現状認識」と令和8年度当初予算の「編成ポイント」
2. 令和8年度当初予算の「規模」
3. 重点事業
 - (1) 稼ぐ燕市・育てる燕市・燕はひとつ
 - (2) 合併20周年記念事業
 - (3) 生活を豊かにする新たな施設整備
 - (4) 交付金等を活用した物価高騰対策
4. 戦略
5. 締め

1. 「現状認識」と令和8年度当初予算の「編成ポイント」

【現状認識】

人口減少対策に加えて、人口減少社会を前提とした持続可能なまちづくりを進めていくことも重要となっています。

令和8年は、合併20周年という節目の年であり、新たな燕市の未来を切り開く第一歩を踏み出す契機となる年です。

【編成ポイント】

令和8年度当初予算は、『みんなで作る燕市』の理念のもと、『稼ぐ燕市・育てる燕市・燕はひとつ』を重点に、新たなまちづくりへ“変化の兆し”が見えることを目指して編成しました。併せて、引き続き、『日本一輝いているまち燕市』の実現に向けて人口減少に真正面から立ち向かうために、燕市総合計画の3つの人口戦略の体系に沿って各種施策を展開します。

「日本一輝いているまち燕市」

戦略1

定住人口
戦略

戦略2

活動人口
戦略

戦略3

交流・
応援(燕)
人口戦略

稼ぐ燕市・育てる燕市・燕はひとつ

戦略4

人口戦略を支える都市環境の整備

戦略5

持続可能な行財政運営の推進

みんなで作る燕市

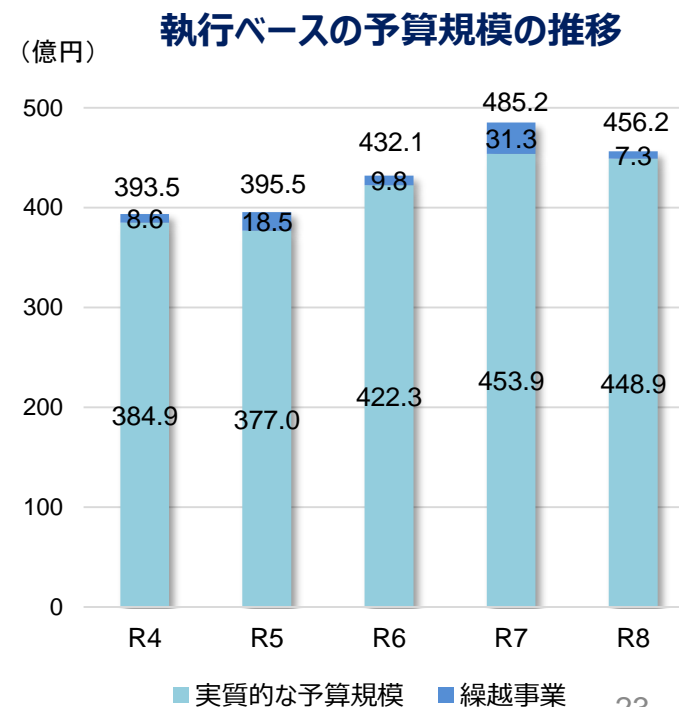
2. 令和8年度当初予算の「規模」

◆ 一般会計当初予算額 483億5,700万円

(前年度比9億600万円 (1.8%) の減)

一般会計の予算規模	予算額	対前年度増減額	増減率
一般会計 ①	483億5,700万円	▲9億 600万円	▲1.8%
①のうち借換分 ②	34億7,083万円	▲4億 372万円	▲10.4%
実質的な予算規模 ① - ②	448億8,617万円	▲5億 228万円	▲1.1%
繰越事業 ③	7億2,923万円	▲23億9,822万円	▲76.7%
執行ベースの予算規模 ① - ② + ③	456億1,540万円	▲29億 50万円	▲6.0%

特別会計	予算額	対前年度増減額	増減率
国民健康保険特別会計	69億1,176万円	2億5,213万円	3.8%
後期高齢者医療特別会計	14億4,095万円	2億1,268万円	17.3%
介護保険事業特別会計	87億4,757万円	5,368万円	0.6%
土地取得特別会計	7,019万円	▲8万円	▲0.1%
計	171億7,047万円	5億1,841万円	3.1%



※ 端数調整のため合計額と一致しない場合があります (次ページ以降において同じ)

令和8年度の重点事業 (1) - 1 稼ぐ燕市①

「ものづくりのまち燕」を進化・発展させる取組を進めるとともに、製造業等における生産性・作業効率の向上を支援し、売上の最大化とコストの最小化を目指します。

「ものづくりのまち燕」を進化・発展させる取組

拡充

新産業創出事業 **新規** 【予算額】 71万円

産業界と協働で機械加工等の技術学会に参加し、新産業分野の調査研究を行います。

地場産業販路開拓事業 【予算額】 3,429万円

販路開拓を目的とした国内外の見本市等への出展を支援することで、受注機会の拡大等を図ります。

事業承継基礎調査事業 **新規**

【予算額】 138万円



市内の製造業・卸売業を対象に、事業承継に係る調査を行い、サプライチェーンの維持・発展に向けた支援の検討を進めます。

ISO9001等認証取得支援事業 **拡充**

(ものづくり品質シンカ事業)

【予算額】 200万円

国際基準の品質保証に関する経費に対して補助することで、地場製品の付加価値向上や受注数・販路拡大につなげます。



生産性向上・働きやすい職場づくりを支援する取組

DX計画策定支援補助金 **新規**

【予算額】 200万円



企業のDX導入への第一歩を後押しするため、DX導入に向けたロードマップや計画策定等の費用を補助します。

工場等暑熱対策総合支援事業 **新規**

(働きやすい職場環境整備) 【予算額】 3,600万円

従業員の作業効率及び働きやすさの向上のため、従来の工場等における屋根や壁に施工する遮熱・断熱工事に加えて、地下水クーラーの導入や窓の遮熱工事を補助対象とします。

3. 重点事業(1)-1 稼ぐ燕市②

持続可能な農業経営を目指し、担い手確保や経営の安定化につながる新たな支援を展開します。また、事業者とともに産業観光を推進し、観光誘客の施策を強化することで経済効果を高めます。



持続可能な農業経営に向けた取り組み

農業体験

踏み出せ！農業！ スタートアップ事業

【予算額】704万円

新たな担い手確保のため、地域おこし協力隊による農業の魅力の情報発信や農作業等の体験受入支援等を行います。

拡充

新規就農

つばめ稼ぐ農業支援事業

【予算額】3,100万円

持続的な農業経営を目指し、作業効率化や販路拡大等を支援。

- ◇規模拡大・販路拡大支援
- ◇省力化・低コスト化支援

新規



農業経営の安定化

農産物消費拡大事業

【予算額】492万円

拡充

有害鳥獣対策事業

【予算額】529万円

新規

農作物被害を防止・軽減するため、電気柵の補助や研修会等を行います。

観光消費の拡大に向けた取り組み

燕ソウルフード観光プロモーション

【予算額】143万円

拡充

魅力的なお土産を増やすため、セミナーを拡充するとともに、お土産品の開発等に関する補助制度の創設などを行います。

産業観光受入体制整備事業

【予算額】255万円

拡充

産業観光誘客の促進を目指し、工場見学の受入体制を整備する経費に対して上限額を拡充して補助します。

3. 重点事業(1)-2 育てる燕市

人づくりはまちづくりの基盤です。未来を担うこどもたち、そのこどもたちを育てる保護者の皆さんを支える環境づくりを進めます。



保護者を支える取り組み

学校給食費保護者負担の軽減 **拡充**

【予算額】 9,519万円

令和8年度は
小学生の保護者負担額をゼロ
中学生は物価高騰分を公費負担



医療的ケア児等レスパイト **新規**

(一時預かり) 事業 【予算額】 437万円

市内事業所と連携し、医療的ケア児や重症心身障がい児の一時預かり事業を実施し、家族の就労・休息をサポートします。

安心して子育てできる保育環境の整備

玄関ドアロック・防犯カメラ導入 **新規**

【予算額】 2,280万円

こどもたちの安全を守るため、公立園に玄関ドアロックを導入、防犯カメラを設置します。

私立園ICT化推進補助事業 **新規**

【予算額】 480万円

私立園を支援するため、システム導入・機器更新などICT化への補助制度を創設します。

学びを支える体制整備と燕らしい特色ある教育の推進

燕市不登校対策 COCOLO“T” (こころっと) (燕版COCOLOプラン)

【予算額】 5,059万円

安心して学べる環境整備、として燕市独自の多様な学びの確保や相談体制の充実を図ります。

つばめ長善プロジェクト **拡充**

【予算額】 4,726万円

燕市独自の教育を拡充、合併20周年に関連した取組の実施など、こどもたちが自分の良さを伸ばし、新たな可能性を広げることを応援！

3. 重点事業(1)-3 燕はひとつ

行政や民間の垣根を越え、さらにはあらゆる世代の皆さんにまちづくりを身近に感じていただき、市政への参画を促す取り組みを進めます。

市政との関わりの創出

市民とのふれあいトーク

新規

【予算額】 14万円

燕・吉田・分水の3地区で市政についてお伝えする「市民とのふれあいトーク」を開催します。

また、各種団体等に市長が赴き「出張！ふれあいトーク」を要望に応じて開催します。



こども会議（仮称）

新規

【予算額】 8万円

こどもたちの社会参画とまちづくりへの意見反映を促進するため、燕市の未来を担うこどもたちに幅広く意見を聞くこども会議（仮称）を開催します。

◇対象：市内の小・中学生
（公募予定）



市民活動を支える取り組み

自治会運営支援事業

拡充

【予算額】 145万円

自治会活動の活性化と多様化する自治会課題の解消に向けた各種支援策のメニューに「単発型の自治会アドバイザー派遣」を追加！

協働のまちづくり推進事業

拡充

【予算額】 265万円

自治会やまちづくり協議会等が行う公益的な活動に対して交付する「イキイキまちづくり事業助成金」の申請区分をリニューアル、予算額を拡充して市民活動の活発化を支援します。

3. 重点事業(2) 合併20周年記念事業

令和8年は、平成18年に1市2町が合併して誕生した新「燕市」の合併20周年の年です。これを新たな飛躍と発展に向けた契機と捉え、特別イベント等を実施します。

燕市の「今」を盛り上げる

※①～⑥は合併20周年にちなんだ企画を実施します。



① つばめ桜まつり・分水おいらん道中

【予算額】1,650万円 **実施済**

拡充

② 飛燕夏まつり・吉田まつり

・分水まつり・デジタル花火

【予算額】1,736万円

拡充

③ 越後くがみ山 酒呑童子行列

【予算額】350万円

拡充

④ 道の駅SORAIRO国上 秋の収穫祭

【予算額】200万円

拡充

⑤ つばめ食べて応援キャンペーン・

飛燕舞・新大コシヒカリの生産・販売促進

【予算額】492万円

拡充

⑥ 敬老事業

【予算額】884万円

拡充

⑦ 文化会館自主事業

【予算額】2,714万円

自衛隊音楽コンサートやものまねコンサートなどスペシャルラインナップをご用意します。

拡充

⑧ 公民館活動の祭典

【予算額】3万円

社会教育団体が活動の成果発表や作品の展示・販売等を行います。

新規

このほかにもさまざまな場面で「つば推し！リポーター」の桜咲ユメが合併20周年をPRしていきます

燕市の「未来」へつなぐ



⑨ つばめっ子が描く未来の燕事業

【予算額】80万円

小中学生を対象とした絵画コンクールを開催します。

臨時

⑩ 燕ジュニア検定

【予算額】43万円

合併20周年に関する記念問題を追加します。

拡充

⑪ 広報つばめ「子ども版」の発行

【予算額】119万円

市内小学生が子ども記者として「合併20周年」を意識した視点を取り入れながら、広報紙を制作します。

拡充



3. 重点事業(3) 生活を豊かにする新たな施設整備

こどもから年配の方まで、誰もがいきいきと体を動かし、生活を豊かにする新たな「運動の場」を整備します。

B&G海洋センター移転改築事業

臨時

【R8予算額】 8億6,840万円

老朽化や利用環境の改善により、市民の健康増進を図るほか、小学校のプール授業で活用するため、隣接地に移転・改築。オープンの際は、著名なゲストを招いたセレモニーを行い、新施設の魅力を広く発信します。

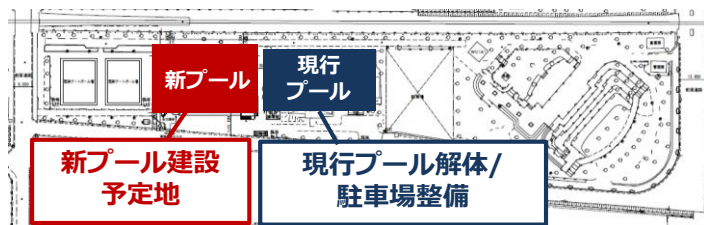
- ◇場 所：燕市B&G海洋センター（現行プールの隣）
- ◇機 能：25m×6コース、幼児用プール(6m×8m)
- ◇改善点：
 - ・遮熱、断熱性能の向上
 - ・トイレの洋式化
 - ・ロッカールームの拡充
 - ・多目的ルームの新設



◇オープン時期：令和8年7月下旬頃（予定）



現行プール



サッカー場整備事業

拡充

【予算額】 6億3,660万円

利用者が雨天時や夜間でも安全・安心に活動できるよう、吉田ふれあい広場の多目的広場に夜間照明を備えた多目的人工芝サッカーコートを整備します。

- ◇場所：燕市吉田ふれあい広場
- ◇機能：
 - ・多目的人工芝サッカーコート1面
 - ・ナイター照明4基
 - ・管理棟トイレの改修
 - ・駐車場拡張など



3. 重点事業(4) 交付金等を活用した物価高対策

食料品価格等の物価高騰の影響が長期化する中、重点支援地方交付金等を活用し、市民生活や経済活動を下支えします。

生活者支援

子育て世帯支援

小中学校・保育園・こども園の給食費保護者負担の軽減

拡充

【予算額】 1億2,216万円

- ▶今年度は小学校給食費の「保護者負担ゼロ」を実施
- ▶中学校・保育園・こども園の給食材料費の価格上昇分を市が負担、給食費負担額の補助を拡充して実施

物価高対応子育て応援手当支給事業【R7先行】

- ▶児童1人あたり2万円を給付

低所得のひとり親世帯等（住民税非課税世帯等以外）に対する臨時給付金支給事業【R7先行】

- ▶児童1人当たり5千円を給付

低所得世帯支援

住民税非課税世帯等に対する臨時給付金支給事業【R7先行】

- ▶住民税非課税世帯等に対し、2万円を給付

市民生活や経済活動を下支え

燕応援フェニックスクーポン発行

臨時

【R7繰越予算額】 3億7,360万円

- ▶1000円につき500円分利用できるクーポン券を1人あたり5千円分発行します！
5月下旬発送予定、使用期限は12月31日まで

水道料金臨時負担軽減事業

臨時

【R7繰越予算額】 1億5,505万円

- ▶令和8年6月検針分から11月検針分までの期間、水道基本料金を6か月間全額減免

戦略1 定住人口戦略①

活力ある産業の振興

スマートファクトリー 加速化補助金

新規

【予算額】 1,100万円

企業の生産性向上や競争力強化のためにデジタル技術を活用したスマートファクトリー化を支援します

保健医療体制の強化

転ばぬ先の医療推進 プロジェクト促進事業

新規

【予算額】 156万円

医師会、新大、吉田病院らと連携し、オンライン診療を試行実施。健康・医療相談窓口を開設。

重症化予防と経済的負担の軽減

帯状疱疹予防接種費助成

拡充

【予算額】 1,528万円

高齢者向け高用量

インフルエンザワクチン導入

【予算額】 1,481万円

教育・子育て支援の充実

部活動の地域展開事業

拡充

【予算額】 3,757万円

土日部活動に祝日・平日を含めた段階的な地域展開を推進、新たな受け皿として「未来いきいき地域クラブ」の整備を進めます。

こどもインフルエンザ 予防接種費助成事業

拡充

【予算額】 1,840万円

インフルエンザ予防接種の助成を一部拡充し、発症や重症化の予防につなげるとともに経済的な負担軽減を図ります。

産後ケア事業

拡充

【予算額】 1,170万円

産後も安心して母子ともに健やかな生活を送れるよう育児指導やサポートを行います。

高齢者福祉の充実

訪問型短期集中介護予防 サービス実施事業

新規

【予算額】 101万円

県立吉田病院と連携し、訪問介護予防サービスの対象者を把握し、リハビリ専門職等による訪問支援を行います。

障がい福祉の充実

つながる工賃アップ事業

新規

【予算額】 501万円

障がい福祉サービス事業所等の工賃アップに向けた支援を行います。

障がい者タクシー利用料 及び自動車燃料費助成

拡充

【予算額】 1,763万円

身体障がい者（児）

日常生活用具給付事業

拡充

【予算額】 1,943万円

健康づくりの推進

胃がん内視鏡検診
【予算額】 2,561万円

拡充

胃がん内視鏡検診がスムーズに受診できるよう実施機関を拡大します。

特定健康診査事業
【予算額】 3,478万円

拡充

生活習慣病の早期発見と予防、健康寿命の延伸に向け、従来の集団検診に加え、市内医療機関での個別検診を導入します。

経済的・精神的負担の軽減

医療用補正具購入費助成
【予算額】 189万円

拡充

がん以外も対象とし、ウィッグ等の医療用補正具の購入費用を補助。

生涯学習・文化活動の充実

公民館施設の改修
【予算額】 2億3,934万円

臨時

将来にわたり施設を安全・安心に利用していただけるよう老朽化した施設を改修します。

- ◇粟生津体育文化センター改修
- ◇小池公民館の改修に向け設計

文化会館自主事業
【予算額】 2,714万円

拡充

- ◇ファミリー向け講演会
- ◇つばめお笑いフェス
- ◇ものまねコンサート
- ◇香西かおり歌謡ショーなど予定

新分水良寛史料館
基本構想策定【予算額】 990万円

新規

現施設の老朽化に伴い、新たな史料館を道の駅SORAIRO国上の隣接地に整備するための基本構想を策定します。

スポーツの推進

**燕市全国大会出場選手等
激励金**【予算額】 450万円

新規

スポーツ大会に限定していた補助対象を文化系の全国大会まで拡充し、スポーツ・文化活動への支援を強化。

また、既存事業を統合、申請を簡素化し利便性向上を図ります。

若者活動の支援

つばめ若者会議事業
【予算額】 230万円

仕事と子育ての両立支援

**つばめ子育て応援企業
サポート事業**
【予算額】 1,443万円

拡充

市内企業における、仕事と子育ての両立に向けた職場環境づくりを支援します。

燕市のファンづくり

応援（燕）人口拡大創出事業 【予算額】 2,490万円

東京ヤクルトスワローズやアルビレックスと連携した各種事業の開催及びPRにより、新たな燕市ファンを獲得します。

また、市外県外の方とさまざまな関わりを持てる事業やプログラムを実施

- ★東京ヤクルトスワローズとの交流・連携
- ★アルビレックスとの連携
(サッカー・バスケットボール・野球)
- ★交流体験プログラムの実施

ふるさと納税の推進

ふるさとと燕応援事業 【予算額】 30億円

本市のファンの拡大、そして、本市の収入の確保にむけて魅力ある地場産品をお礼の品として寄附者の方に贈呈いたします。

戦略4 人口戦略を支える都市環境の整備

防災力の強化

避難者支援システム 運用事業【予算額】 17万円 新規

脱炭素社会の推進

地域脱炭素移行・ 再エネ推進事業 拡充 【予算額】 7,637万円

まちなかの賑わい創出

中心市街地再生モデル 事業【予算額】 5,000万円 拡充

公共交通の利便性向上

公共交通運行事業 拡充 【予算額】 9,156万円

燕・弥彦地域公共交通計画に基づき、公共交通の利便性向上と利用者の増加を図ります。

- ★きららん号
- ★土曜日試験運行の実施
- ★小中学生への夏休み
- ★無料乗車キャンペーンの実施
など

安全・安心な水の安定供給

統合浄水場の安定稼働 【予算額】 4億7,705万円 【委託期間】 令和7~26年度

効率的な汚水処理の推進

し尿等受入に伴う 下水終末処理場施設整備事業 【予算額】 4,000万円

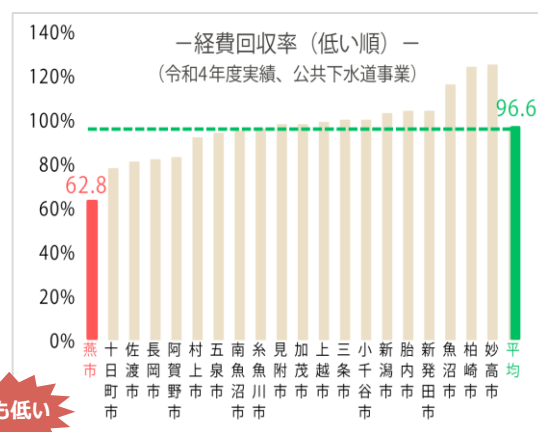
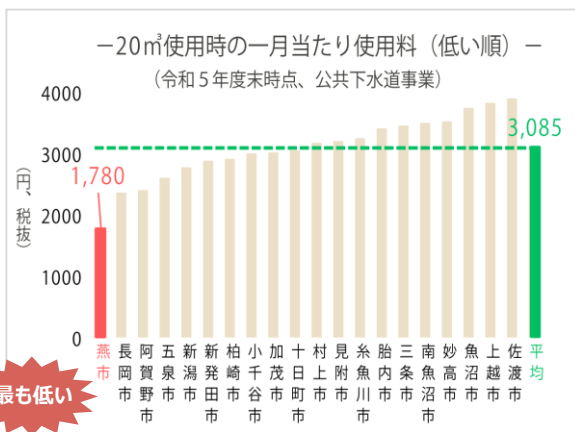
道路環境の推進

道路維持費（修繕料） 拡充 【予算額】 10億2,519万円

下水道使用料の適正化

【ゼロ予算】

令和7年3月策定の燕市下水道事業経営改善戦略に基づき、下水道使用料を令和8年5月分から段階的に引き上げます。



課題

- ・ 使用料が県内で最も低い（32年間改定せず）
- ・ 国基準を満たしていない
- ・ 経費回収率62.8%と最も低い
- ・ 一般会計で不足分を補填

対策

- ・ 適正な使用料単価の設定と定期的な見直し
- ・ 施設の長寿命化
- ・ 投資の平準化 など

目標(R16年度)

- ・ 経費回収率100%以上
- ・ 一般会計補助金ゼロ など

下水道使用料の見直し案

急激な負担増加とならないよう複数年にかけて段階的に行います。



各種計画の見直し

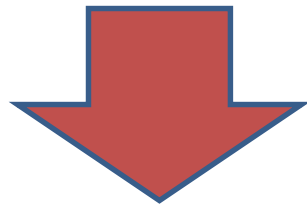
第3次燕市総合計画・第3次燕市行政改革推進プランの検証及び中間見直し【予算額】70万円

燕市建物系公共施設保有量適正化計画の見直し【ゼロ予算】
人口減少やニーズの変化、維持管理費の上昇等を踏まえ、見直しを行います

第3次燕市保育園等適正配置実施計画の策定【ゼロ予算】
少子化などの社会変化を踏まえた次期計画を策定します。

そのうえで職員も

事件は会議室でおきてるんじゃない
現場で起きてるんだ
(映画「踊る大捜査線」より)



地域の課題は庁舎にあるんじゃない
地域にあるんだ！

地域に根差した職員

- 自ら地域に関わり、市民とともに未来を築く
- 今、地域で起きていることを課題ごとに
- 常に燕市が「もっとこうなったら良い」という視点を忘れずに取り取り組んでまいります



皆様へのお願い

それらをふまえて燕市が目指すのが

みんなで作る燕市

そのためにまずは、燕市のことに
少しでも興味を持っていただきたい！！

ぜひ広報をお読みいただいたり
LINEの登録をおねがいします！さらに…

皆様へのお願い

自治会やまちづくり協議会の活動に参画を

燕市全体を良くしていくには
まずは、ひとつひとつの自治会や
まちづくり協議会が活性化することが大事

少しでも関われるところからでかまいません
ぜひまずは一度活動に参加してみてください

みんなで作る燕市

民間や行政、年代を超えて
これからの燕市をみなさんと一緒につくる

みなさま、これからも
“一緒に”よろしくお願いします！